

全労連社会保障闘争本部ニュース No.124 2020年11月6日

## 介護・ヘルパーネット NEWS ②

全国労働組合総連合 〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4階 TEL03-5842-5611

### 介護をよくするアクション月間実施中！



3回目 10月28日 5人19筆

## STOP介護崩壊！減収補填を 30分で19筆 共感大きく市民自ら署名

### 「フェイスブックを見て駆け付けました」

介護に笑顔を！道連絡会は、大通公園で毎週水曜日に介護署名行動を行っています。

3年に一度の介護報酬改定まであと5ヶ月。10月28日、3回目の署名行動には5人が参加、19筆が集まりました。寒くなってきたことが影響し人通りが少なくなっています。しかし、「新型コロナウイルスの不安から利用控えが続き、デイサービスの閉鎖が出始めている。職員は万全の感染予防策を徹底しているため、労働負担が増えている。国に決断を求めるための署名に協力を」と呼びかけると、引き返して自ら署名する市民が何人もいます。さらに、「フェイスブックを見て駆け付けました」と看護・介護系の人材派遣会社で働く方が署名してくれる嬉しい出来事もありました。(10/28「介護に笑顔ニュース」NO35より)

# 介護の一言カード届いています。

“私のひとこと”を紹介します！

職場の実態や、働く私たちの要求をたくさん国に届けましょう。

生協労連 こーぷあいちのみなさんから

●全産業平均より8万円低い介護労働者の処遇を改善するため介護報酬の大幅な引き上げを、介護保険料をこれ以上増やすことなく実施してほしい。

男性職員が家庭を持ち、家族を養っていけるように処遇の改善をお願いしたい。

福祉用具貸与は介護保険制度になくてはならない職業です尊厳を持って働くことのできる報酬改定を望みます。(福祉用具貸与・55歳・福祉用具専門相談員)

●我々福祉用具専門相談員は専門職として、日々利用者様に一日でも長く住み慣れたご自宅で生活を送っていただけるよう、相談から提案まで行っております。現在の賃金を考えると仕事量と賃金とでは見合っていないところがあるのではないと感じております。また、資格手当を増やしてほしいです。今のお給料では家族を養っていくことが大変です。ご検討いただけると嬉しいです。(福祉用具・29歳・福祉用具専門相談員)

●今の給料では自立できません！！(福祉用具・29歳・相談員)

鹿児島 自治労連のみなさんから

●明るい職場に！(障害福祉・59歳・介護福祉士)

●3K(汚い・危険・給料安い)のイメージを抱きやすい現実をぜひ変えてほしい、根幹的なことではあるが、少なくとも給料安い状況は変えるべき。少子化が進むこの情勢だからこそ。(介護・福祉・生活支援・60歳・介護福祉士)

●介護ナメるな 国は責任をとれ(障害・ヘルパー派遣事業・41歳ホームヘルパー)

●税金のムダ使いと社会保障と報酬改定へ(障害福祉・34歳・ヘルパー)

## めざせ介護署名10万筆！！

中央社保協を通じて、利用者や事業者などの団体にも介護署名の取り組み団体が広がっています。

認知症の人と家族の会、21・老福連、守ろう！介護保険市民の会

北海道では、ケアマネ協会に依頼し、420筆を集めていただいたそうです。

取り組みの報告やニュースをお寄せください(^^)／